

大阪大学サイバーメディアセンター大規模計算機システム利用相談員内規

- 第1条 大阪大学サイバーメディアセンター（以下「センター」という。）は、センターが管理・運用する全国共同利用のスーパーコンピュータシステム及びワークステーション（以下「大規模計算機システム」という。）の共同利用の効果を高め学術研究の発展に資するため、大規模計算機システム利用相談及び指導活動を行う。
- 2 前項の目的のため、センターに利用相談員（以下「相談員」という。）を置く。
- 第2条 相談員は、共同利用有資格者の中から高性能計算機システム委員会が候補者を推せんし、センター長が委嘱する。
- 第3条 相談員は、当該委嘱する日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。
- 第4条 相談員は、電子メール等を利用しオンラインで、第1条第1項のセンター利用相談活動を行うものとする。
- 第5条 相談員には、センター利用相談及び指導の必要上、計算機利用のために特定の番号を与えることができる。
- 2 前項に係る利用経費の負担額は免除する。
- 第6条 センターは、相談員に対し相談及び指導上必要な資料もしくは情報を提供するものとする。
- 第7条 相談員には、第5条第1項の目的以外においても、一定量の大規模計算機システム使用にかかるジョブ優先処理等の特典を与えることができる。
- 第8条 この内規に定めるもののほか、必要な事項については、高性能計算機システム委員会で検討後、教授会の議を経てセンター長が別に定めるものとする。

附 則

この内規は、平成12年11月30日から施行し、平成12年4月1日から適用する。

附 則

この改正は、平成19年9月28日から施行する。

附 則

この改正は、平成22年9月16日から施行し、平成22年7月22日から適用する。

附 則

この改正は、平成25年4月 1日から施行する。